

# 登園許可証明書（医師記入）

向陽保育園 園長殿

園児氏名 \_\_\_\_\_

病名 \_\_\_\_\_

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので

令和 年 月 日より登園可能と判断します。

令和 年 月 日

医療機関名 \_\_\_\_\_

医師名 \_\_\_\_\_

印

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記感染症について登園許可証明書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

## ●医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい時期	登園のめやす
麻疹 (はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風疹	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘 (みずぼうそう)	発しん出現1～2日前から痂痂形成まで	すべての発しんが痂痂(かさぶた)化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腫脹後4日	耳下腺の腫脹が消失してから(耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過をし、かつ全身状態が良好であること)
急性ウイルス性結膜炎	咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間 主な症状(発熱、咽頭発赤、眼の充血)が消え2日経過してから
	流行性角結膜炎 (はやり目)	充血、目やに等症状が出現した数日間 感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失し 医師により感染の恐れがないと認められるまで
	急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月排出される 医師により感染の恐れがないと認められるまで
結核		医師により感染の恐れがないと認められるまで
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められるまで

\*厚生労働省「保育所における感染症ガイドライン」参照のもと、作成